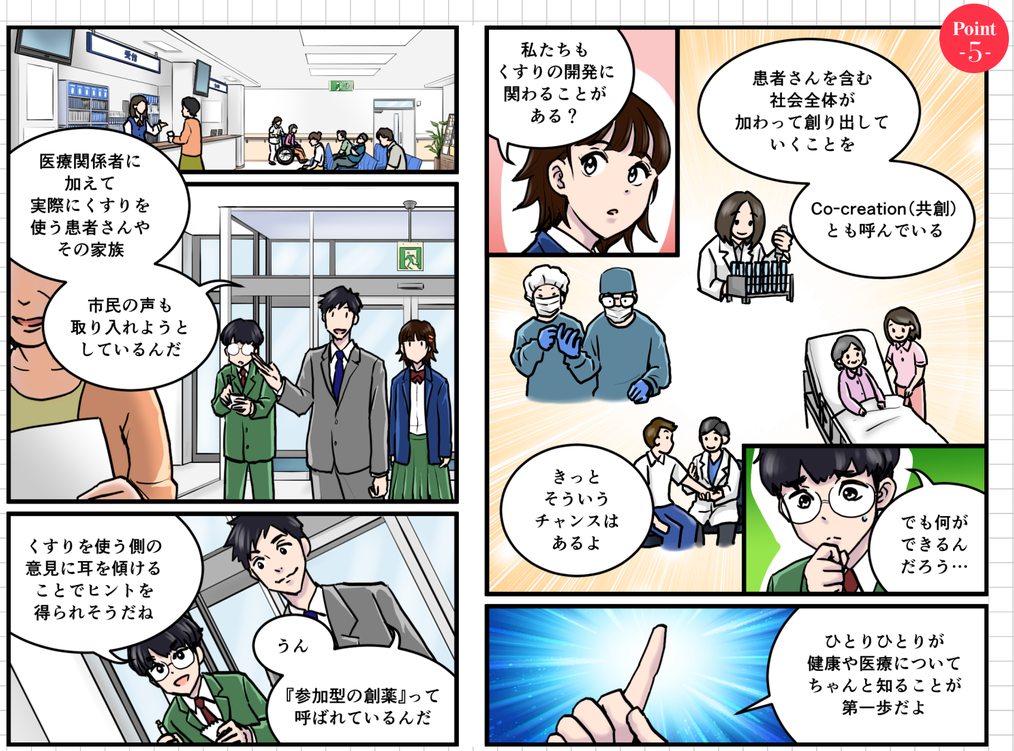
第4章 Co-creationでめざす、未来の健康社会

Japan Pharmaceutical Manufacturers Association

創薬に、患者さんや私たちの声が生かされるって本当？「参加型の創薬」や「共創」って何？みんなでつくる未来のくすりについて、一緒に考えてみよう！



Co-creation（共創）とは

Point -5-

製薬業界では、患者さん、行政、医療関係者、アカデミア（大学・研究機関）など多様な人々や組織、団体と対話を重ね、日本の医療をより良い方向へ進めようとしています。様々な視点を取り入れ、今までと違った価値のある薬が生み出されるCo-creation（共創）は、イノベーティブな取り組みとして注目されています。

製薬協 産業ビジョン 2035

製薬業界が未来にめざす姿として、2025年2月に「製薬協 産業ビジョン2035」を発表しました。その内容は3つの項目から成り立っています。

01.Innovation	イノベーションを継続的に創出し、健康寿命の延伸とともに我が国の経済成長に貢献する
02.Access	国民に革新的新薬を迅速に届け、健康安全保障に貢献する
03.Trust	倫理観と透明性を担保し、社会から信頼される産業となる

ユイ：くすりの形もつくり方も日々進化しているんだね。私も未来の治療を生み出す側に立てるよう学び続けたいな！

レン：最新の技術やAI、医療データが研究を加速させて、新薬づくりや健康な社会につながるんだね。自分もその一員という意識を持って過ごそうと思うよ！

朝倉：みんなの協力が創薬の原動力になってるんだ。革新的な新薬を共創で生み出して、誰もが健康で活躍できる社会を実現していこう！